



# こんにちは 加藤ひろし です

第53号

私の活動地域  
晴海・勝どき・豊海町  
築地・浜離宮庭園

<らしや区政のご相談  
お気軽にお電話ください  
3 5 5 1 - 6 8 2 0 (事務所)  
3 5 3 3 - 0 5 8 3 (自宅)

日本共産党中央区議会議員 私のブログもご覧ください『こんにちは加藤ひろしです』で検索!

## 7千7百人のまちから4万3千人のまちへ大規模開発 「晴海地区将来ビジョン」中間の取りまとめ (案)

6月13日に開かれた中央区議会、東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会で「晴海地区将来ビジョン」中間のまとめ(案)が報告されました。また、6月30日、7月7日に「晴海まちづくり協議会」、「勝どき・豊海まちづくり協議会」において、それぞれ説明が行われました。

「中間のまとめ(案)」は、オリンピック選手村整備を契機に晴海のまちづくりを進めるために地元の方たちで構成された「晴海地区将来ビジョン検討委員会」によって、6回の議論を重ねて作成したものです。

### 土地利用の考え方

「晴海の中心軸」を「東西の幹線道路沿いの多様な都市機能が集積するエリア」、中心軸の周辺は、住宅等を中心とした「居住エリア」、水辺は、公園・緑地エリアと歩行者のプロムナードとする「親水性のある公園・緑地エリア」と位置づけ、①「暮らしの交流ゾーン」(選手村宿泊施設を中心に幅広い世代が住みやすい、安らぎのある暮らしを図るゾーン)、②「スポーツ・健康交流ゾーン」(海を眺め、緑に囲まれ、スポーツに取り組むゾーン)、③「多様な都市機能の集積ゾーン」(充実した生活・就業環境による、地域交流の活性化ゾーン)、④「文化教育交流ゾーン」(文化交流、文化教育を通じ国際感覚を育くむゾーン)を提案しています。

(裏面に資料の一部を紹介しています)

### 大規模開発推進のための、 区民サービスの後退は許さない

現在の晴海地区には7700人(3月1日現在)が住んでいます。「中間のまとめ(案)」は、晴海地区に最大4万3千人が住むことを前提に作られています。

日本共産党の志村委員は、「五輪を契機に将来の晴海地区のビジョンを検討しているが、過大な計画にならないようすべき」と意見を述べました。また、人口増に伴い、区は、これからの施設の整備などにお金がかかるとして、「受益者負担の適正化」の名のもとに区民サービスを「見直し」を進めていることに対して「大規模開発事業に投入する財源を作るため区民サービスを削ることは問題」と指摘しました。

私(加藤博司)は、中央区が進める大規模開発により、区民サービスを低下させないために、力を尽くしていきます。



選手村予定地。高潮対策で約2m~3mの盛土工事が進行中(中央区晴海5丁目)

## 築地市場移転反対・現在地で再整備を

日本共産党区議団ニュース

2014年7月上旬号 中央区築地1-1-1  
電話3546-5563, FAX3546-9570

